ボトキラー水和剤

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2016/04/21　改訂日: 2022/7/1　　バージョン: 3.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称　　: ボトキラー水和剤

製品コード　　: AB1-3A100200

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途　　: 農薬

会社情報

株式会社エス・ディー・エス バイオテック
101-0022
東京都千代田区神田練塀町３番地ＡＫＳビル
TEL:03-8687-8321

2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別　　: 混合物

化学物質名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
シリカゲル	0.5 - 4.0	SiO2	(1)-548	公表	112926-00-8
バチルス　ズブチリス芽胞	営業秘密		-	-	-
イソプロピルアルコール	0.1 - 0.2	CH3CH(OH)CH3	(2)-207	2-(8)-319	67-63-0
界面活性剤 A	1 - 5		営業秘密	-	営業秘密
界面活性剤 B	1 - 5		営業秘密	-	営業秘密
界面活性剤 C	1 - 5		7-1133	公表	営業秘密
脱脂植物粕	営業秘密		-	-	-
変性デンプン	5 - 20		8-98		68131-37-3
トリポリリン酸ソーダ	1 - 10	Na5P3O10	(1)-497	公表	7758-29-4
粘土鉱物	営業秘密		-	-	営業秘密

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般　　: 気分が悪い場合は医師の診察を受ける(可能であればこの SDS を見せる)。

被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

吸入した場合　　: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

新鮮な空気を吸入させる。

被災者を休息させる。

皮膚に付着した場合　　: 汚染された衣服は脱衣し、ばく露した皮膚は、まずマイルドソープと水で洗い、その後ぬるま湯ですすぐ。

皮膚は多量の水で洗浄する。

眼に入った場合　　: 直ちに大量の水ですすぐ。

痛みや発赤が続く場合は医師の診察を受ける。

予防措置として水で眼を洗う。

飲み込んだ場合　：　口をすすぐこと。
無理に吐かせないこと。
直ちに医師の診察を受ける。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別な注意事項

医師に対する特別な注意事項　：　対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤　：　水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、砂
使ってはならない消火剤　：　強い水流は使用しない。
火災時の危険有害性分解生成物　：　有毒な煙を放出する可能性がある。
特有の消火方法　：　水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却する。
化学物質の消火活動は慎重に行う。
消火に使用した水が環境中に流出しないようにする。
消火時の保護具　：　呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置　：　漏出エリアを換気する。
不要な職員を退避させる。

緊急対応者

保護具　：　適切な保護具を着用して作業する。
清掃職員に適切な保護具を支給する。
詳細については、第８項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置　：　エリアを換気する。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項　：　環境への放出を避けること。
下水道や公共用水域への侵入を防ぐ。
液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法　：　製品は機械的に回収する。
陸上では、ふき取る、または適切な容器の中にすくって入れる。
粉じん(塵)の生成を最小限に減らす。
他の物質から離して保管すること。
その他の情報　：　物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。
粉じんの発生を避ける。
粉じんは、爆発性のある、空気との混合物を形成する可能性がある。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項　：　作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染エリアをマイルドソープと水で洗浄する。
作業エリアでは十分な換気を行い蒸気の発生を予防する。

衛生対策　：　この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件　：　必ず元の容器に保管し、使用しない場合は、容器は密閉しておく。
換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。

安全な容器包装材料　：　アルミラミ袋での保管が推奨される。

混触禁止物質　：　強塩基。強酸。

8. ばく露防止及び保護措置

イソプロピルアルコール	
管理濃度	200ppm
許容濃度(産衛学会)	400ppm(980mg/m3)
許容濃度(ACGIH)	TWA 200 ppm,STEL 400 ppm
粘土鉱物	
許容濃度(産衛学会)	【粉塵許容濃度】(第1種粉塵) 吸入性粉塵 0.5mg/m3 総粉塵 2mg/m3
許容濃度(ACGIH)	TWA 2 mg/m3 (E,R),STEL -

設備対策　：　作業所の十分な換気を確保する。
清潔な水を備えた緊急眼洗浄噴水。

保護具

個人用保護具　：　不必要なばく露を避ける。

呼吸用保護具　：　適切なマスクを着用する。

手の保護具　：　適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面を着用すること。

眼及び／又は顔面の保護具　：　化学用ゴーグルまたは安全眼鏡、安全メガネ

皮膚及び身体の保護具　：　適切な保護衣を着用する。

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視　：　環境への放出を避けること。

その他の情報　：　使用中は飲食禁止かつ禁煙

9. 物理的及び化学的性質

物理状態　：　固体（粉末）

色　：　類白色

臭い　：　わずかな特異臭
可燃性　：　不燃性

10. 安定性及び反応性

反応性　：　通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しない。
危険有害反応可能性　：　情報なし
避けるべき条件　：　直射日光。極度に高温または低温。
混触危険物質　：　強酸。強塩基。
危険有害な分解生成物　：　ヒューム。一酸化炭素。二酸化炭素。

11. 有害性情報

製品情報

急性毒性（経口）　：　データなし
急性毒性（経皮）　：　データなし
急性毒性（吸入）　：　データなし
皮膚腐食性／刺激性　：　データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性　：　データなし
呼吸器感作性　：　データなし
皮膚感作性　：　モルモット：感作性あり
生殖細胞変異原性　：　データなし
発がん性　：　データなし
生殖毒性　：　データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)　：　データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)　：　データなし

成分情報

バチルス原体	
急性毒性（経口）	♂♀10^8cfu/g で感染性、病原性、毒性および生残性は認められない。（ラット）
急性毒性（経皮）	♂♀10^{10}cfu/g で毒性および刺激性は認められない。（ウサギ）
急性毒性（経気道）	♂♀10^8cfu/g で感染性、病原性、毒性および生残性は認められない。（ラット）
急性毒性（静脈内）	♂♀10^7cfu/g で病原性および毒性は認められない。（ラット）
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	刺激性なし（ウサギ）

12. 環境影響情報

製品情報

水生環境有害性　短期（急性）　：　データなし
水生環境有害性　長期（慢性）　：　データなし
生態毒性　：　データなし
オゾン層への有害性　：　データなし

成分情報

バチルス原体	
生体毒性	NOEC　2.0×10^{8}cfu/ml（30 日）（コイ） NOEC　2.0×10^{5}cfu/ml（21 日）（オオミジンコ）

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分　：　国、地域の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法　：　許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。
残余廃棄物　：　環境への放出を避けること。

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)	内陸水路輸送 (ADN)	鉄道輸送 (RID)
国連番号				
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
国連正式品名				
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
輸送危険物分類				
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
容器等級				
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
環境有害性				
環境有害性 ： 非該当	環境有害性 ： 非該当	環境有害性 ： 非該当	環境有害性 ： 非該当	環境有害性 ： 非該当

海洋汚染物質　：　非該当

国内規制

陸上規制　：　規制されていない
海上規制情報　：　非危険物
航空規制情報　：　非危険物
その他の情報　：　補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

消防法　：　非危険物
農薬取締法　：　登録番号　第 20080 号
化審法　：　非該当
労働安全衛生法　：　非該当
化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)　：　非該当
毒物及び劇物取締法　：　非該当

16. その他の情報

当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本

製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。